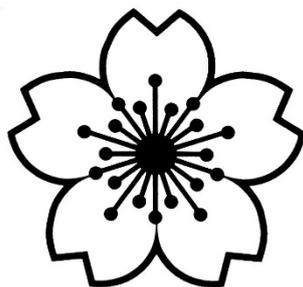


体験授業

令和3年9月26日(日)



**大学の講義を体験できるチャンス！
ぜひ聴いてみてください。**

跡見学園女子大学

📺 文学部

<p>人文学科</p> <p>11:35~12:05 3号館1階3155教室</p>	<p>シェイクスピアと絵画——オフィーリアの悲しみ 教授 村田 宏</p> <p>イギリスの大劇作家ウィリアム・シェイクスピアの作品は、後代の文学に多大な影響を与えたのみならず、美術の世界にも多くの題材を提供しています。なかでも『ハムレット』に登場する悲劇のヒロインであるオフィーリアは、絵画作品にくりかえし取り上げられています。体験授業では、このデンマーク王ハムレットの恋人オフィーリアがいかにか作品化されてきたかを具体的な作例にそくして考えます(スライド使用)。理解の一助として『ハムレット』の映画を部分的に紹介する予定です。</p>
<p>現代文化表現学科</p> <p>13:10~13:40 3号館1階3155教室</p>	<p>映像文化とコンピュータ・グラフィックス 教授 伊藤 穰</p> <p>CG(コンピュータ・グラフィックス)が、実写映像やアニメーション作品において、表現の可能性をどのように広げてきたかについて、CGおよび映像の歴史を紐解きながら実例をもとに検証します。また、情報技術の進歩に伴って、CGをはじめとする映像技術が身近なものとなり、新しい文化を生み、私たちの暮らしを変えようとしています。こうした最新の動向をフリーソフトの実演などで解説しつつ、これからの映像文化の広がりについて考察します。</p>
<p>コミュニケーション文化学科</p> <p>10:45~11:15 3号館1階3155教室</p>	<p>アメリカフェミニズムの30年：女性の家庭回帰からウーマンリブへ 教授 宮津 多美子</p> <p>この授業では、第二派フェミニズムといわれる1950年代~70年代のアメリカ女性運動を扱います。第二次世界大戦後、家庭回帰した女性は、社会に蔓延する「主婦」信仰に疑問を抱き、新たな自由を模索して公的領域で発言するようになりました。この動きは国境を越え、1970年代、日本のウーマンリブ(女性解放)運動にもつながりました。この時期、アメリカ女性は何を訴え、いかなる行動を起こしたのでしょうか。現代の「ジェンダー平等」思想を考える上で重要な転機となったアメリカ女性史の30年について学びます。</p>



マネジメント学部

マネジメント学科 10:45~11:15 3号館1階3156教室	新型コロナウイルス感染拡大で暮らしはどう変わった？ 教授 山澤 成康
	2020年から始まった新型コロナウイルスの感染拡大は、社会に大きな変化をもたらしました。感染者数や人出の数はどのように推移してきたのでしょうか。外出や外食が制限されるなかで、人々の消費行動はどう変わったのでしょうか？失業者や倒産件数は増えているのでしょうか？これらの疑問に答えるには、データの分析が欠かせません。さまざまな統計を使って、わかりやすく解説していきます。

生活環境マネジメント学科 13:55~14:25 3号館1階3155教室	新製品はなぜ必要か？ 一食ビジネスの視点から— 准教授 天海 弘
	毎日のように食品の新製品が発売され、CMがテレビをにぎわします。なかには大ヒットする商品もありますが、実はいつの間にか消えてしまう商品がほとんどです。新製品を発売するにはTVCMの費用だけでなく、研究開発費や製造設備への投資など多額の費用を要し、非常にリスクが高い企業活動なのです。この授業では新製品とはどのように生み出されるのか、そしてなぜ企業がリスクの高い新製品に挑戦するのか考えてみたいと思います。

観光コミュニティ学部

観光デザイン学科 13:55~14:25 3号館2階3256教室	ファンツーリズムの世界へようこそ 教授 臺 純子
	アーティストやグループのファンは、ある段階に入ると、居住地から離れたイベントやコンサートにも参加するようになります。日帰り圏での参加もあれば、遠隔地への参加も行われるようになり、移動や宿泊を伴う行動は、まさに観光行動と言えますが、従来、観光研究の分野では注目されてきませんでした。「ファンツーリズム」というキーワードを用いた新しい研究分野をご紹介しますとともに、観光の学びの広さを感じていただければと思います。

コミュニティデザイン学科 12:20~12:50 3号館2階3256教室	DV（ドメスティック・バイオレンス）について考えよう ～DVのない社会の実現を目指して～ 准教授 石崎 裕子
	夫婦など親密な関係の相手からの暴力をDV（ドメスティック・バイオレンス）と言います。また、交際中の若いカップルの間で起きるDVは、デートDVと呼ばれています。暴力には、相手を殴ったり叩いたりといった身体的暴力だけではなく、様々な暴力があります。DVやデートDVの被害者の多くは女性です。なぜ女性の方が被害を受けやすいのか、そして、なぜDVが起きてしまうのか、授業ではわかりやすくお話しします。DVは決して個人的な問題ではありません。DVのない社会を実現するためには何が求められているのか一緒に考えてみましょう。

心理学部

臨床心理学科 13:55~14:25 3号館1階3156教室	傷つき体験を通じた心の成長—レジリエンスの心理学 准教授 新井 雅
	人が生活し、生きていく過程では、様々な困難や問題に直面し、心が傷つくことも少なくありません。小さな傷つき体験もあれば、大きな傷つき体験もあることでしょう。しかし、人には心の傷つきから立ち直る力があり、心が傷つく体験をしたからこそ、より良い心の成長へとつながることも多くあるのです。この体験授業では、「レジリエンス」を1つのキーワードとしながら、様々な傷つき体験を通じた心の成長に関する心理学的な知見と共に、その回復・成長につなげるための取り組みや支援について、ご紹介したいと思います。